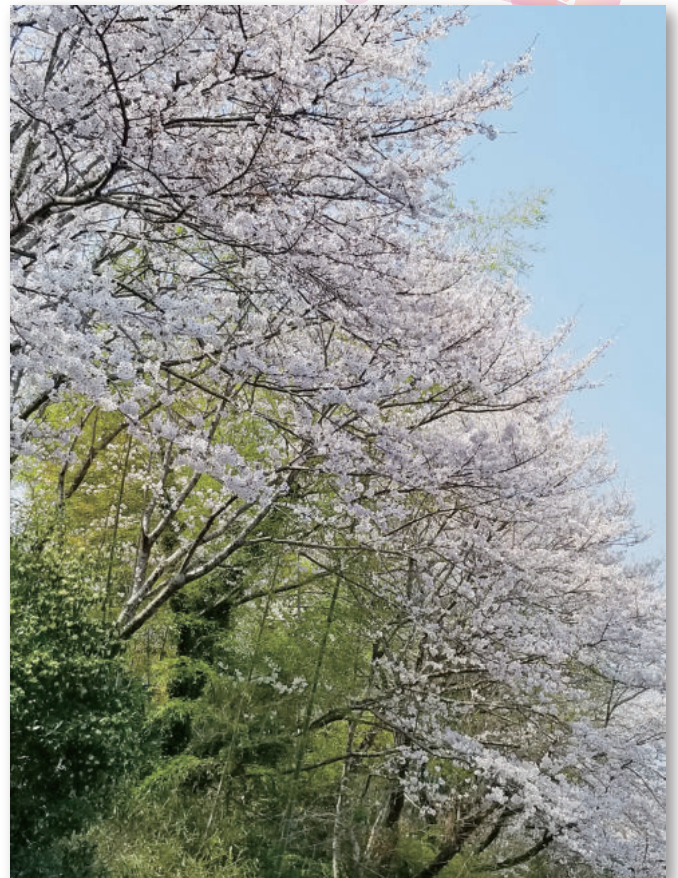


むすび

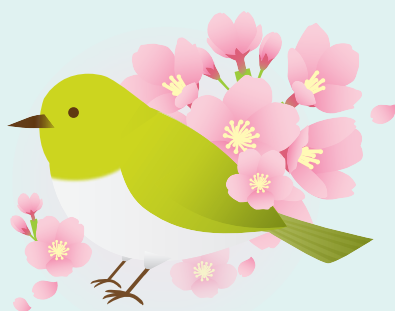
159号 2018年
春号

一般社団法人高知県労働者福祉協議会機関紙
高知市本町4丁目1-32 こうち勤労センター内
TEL 824-3583 FAX 875-4887
E-mail kochirf@shirt.ocn.ne.jp
ホームページ <http://www.roufuku.com>
発行責任者 折田 晃一



「さくら」高知市のどこかにて

◎主な内容



* 高知県立大学にて「労働法ワンポイント講座」開催	2P
* 2017年度確定申告無料相談会開催	3P
* 第44回労働安全衛生学校のお知らせ	3P
* 西部労福協第48回定期総会開催	4P
* 労福協とは	4P
* 西部労福協第36回研究集会開催	5P
* 四国ろうきん第26回職場対抗駅伝大会	6P
* 四国ろうきん1万人笑顔プロジェクト2018	7P
* 「高知労済60周年記念文化フェスティバル」を開催	8P
* 保障のことなら全労済	9P
* 女性のための労働相談ホットライン(連合高知)	10P
* 高知家健康パスポートⅢがスタート(高知県健康政策部健康長寿政策課)	11P
* 労働相談(高知県労働委員会)	12P
* 会員募集中(クンベル高知)	13P
* 「ワクチンエイドキャップ運動」へ名称変更	14P

労働法ワンポイント講座開催!!



2018年2月27日、高知県立大学大講義室にて、参加者80名で労働法ワンポイント講座を開催しました。

講師は岡林ゆり氏（連合高知副事務局長）で90分講義、働く前に知っておきたい「知ってお得な労働基準法」と題して、高知県労福協作成の『働くときに知っちょきたいこと』をテキストに「社会人としてのマナー」「労働契約」「就業規則」「労働時間」「休日」「賃金」「各種保険」…etc、解りやすく説明し、好評を得ました。

後日、参加者よりアンケート回答にて、非常に良かったと感想もいただきました。



働く前に知っておきたい!

労働法ワンポイント講座

～知ってお得な労働基準法～

『一般社団法人高知県労働者福祉協議会』の方をお招きし、「社会人としてのマナー」「労働契約」「就業規則」「労働時間」「休日」「賃金」「各種保険」…etc 就業前に知っておきたい知識をお話します!

日程	2018年2月27日(火)
時間	14:40～16:10
場所	大講義室
対象	3回生
講師	日本労働組合総合連合会 高知県連合会(連合高知)

申請・申し込みのアンケートは
☆ 労務課の窓口、会場へお越しください!

◎お問合せ◎
連合高知ワークワーク! wakwakdecca-kochi.ac.jp
☎088-847-8581(直通)

アンケート集約抜粋

◎働く上で必要な基本的なことなど、とてもわかりやすく、学ぶことができ良かった。

◎働くにあたっての自分の権利を守るためにも理解しておかなければならないことですが、難しく避けてしまいがちな内容が多かったので、自分として捉えることが出来ました。

◎医療者に視点を向けて話してくださったので、自分のこととして捉えることが出来ました。

◎会社で働く上で役に立つ情報を得ることが出来た。給料未払いのアプリがあることに驚いた。

◎労働時間についてや休暇のことなど自分が知らないことが思いのほかあったのでとても良い学びになりました。

◎改めて社会のマナーを振り返り忘れていたポイントを確認することができた。



「働くときに知っちょきたいこと」

働く人のためのハンドブック冊子、労働セミナー開催ご希望の場合は、高知県労福協までご連絡ください。

(時間・内容の詳細は応相談)

☎ 088-824-3583



2017年度確定申告無料相談会を開催

労福協・連合高知・高知県退職者連合・四国労働金庫の4団体の共催で実施



森本倫光税理士事務所監修のもと、各会場では税理士が確定申告の相談を受付け、相談者が税理士の専門的なアドバイスを受けられ、当日申告書を作成し、相談者が直接税務署へ持参又は郵送と、待ち時間も少ないこともあって、多くの方に好評を得ている取り組みとなっています。

2018年2月1日（木）から須崎会場を皮切りに、安芸会場・南国会場・高知会場（2日間）で確定申告無料相談会を森本倫光税理士事務所の監修で開催いたしました。

この相談会は、主に退職者や年金受給者など広く一般県民を対象に実施しており、労金住宅ローン利用者、2017年中に退職された方など多くの参加者が来場いたしました。

森本倫光税



退職者や医療を負担されている方、保険料を支払っている方は申告を

公的年金等による収入額が400万円以下で一定の要件を満たす場合には、確定申告をしなくても良いと税法が改正されています。このため多くの方が医療控除や保険料控除など、還付の権利を放棄していることとなります。

今年度の相談は、4会場5日間で183件の相談予約を受付け、当日参加者175名で還付153件・納付10件・申告なし12件となりました。

2018年度も各会場で開催を予定していますので、確定申告無料相談会へ参加し申告することをお勧めいたします。

第44回労働安全衛生学校

受講料
無料

テーマ **「働き方改革」**

～隠された意図・背景に在る未来の狙い～ “どうなる、労働者の命と健康”

講師：大野義文氏 元労働基準監督官

日時 2018年5月26日（土）午前10時～12時

場所 **高知共済会館**（グランド通電停北）

主催 ●NPO法人 高知県労働安全衛生センター ●一般社団法人 高知県労働者福祉協議会
●日本労働組合総連合会高知県連合会（連合高知）

西部労福協第48回定期総会開催



2018年2月15日島根県松江市の「ホテル白鳥」にて第48回定期総会を開催しました。

総会は西部労福協・福間三郎幹事（島根県労福協専務理事）の開会で始まり、総会議長に錦織泰治代議員（連合島根副事務局長）を選出しました。



まず主催者を代表し西部労福協・弓立浩二会長より挨拶、その後中央労福協・花井圭子事務局長、島根県・安井克久商工労働部長、松江市・松浦正敬市長、連合島根・仲田敏幸会長より祝辞と連帯の挨拶をいただきました。



その後、議案審議に入り西部労福協・城石賢二事務局長より、2017年度活動報告・決算報告、2018年度活動方針・予算等、また監査報告では景山礼会計監査（連合島根副事務局長）より報告・提起が行われ、それ



ぞれ満場一致で承認されました。

総会終了後は、「労働運動とNPO」（島根からの報告）を中国労働金庫島根県営業本部・南木憲治様よりよりご講演をいただき、参加者は熱心に耳を傾けました。

働くあなたのお役に立ちます!!

一般社団法人 高知県労働者福祉協議会（略称 高知県労福協）は、「連帯・協同でつくる安心・共生の福祉社会の実現」をスローガンに、労働者福祉運動としてさまざまな事業や取り組みを行っています。また、活動の中では、労福協を構成する協同組織の福祉事業団体や労働団体との協同活動だけでなく、地域で運動を進めるNPOなどの各団体・専門家とも連携を進めています。

社会運動としての取り組み

勤労者を取り巻く環境が厳しい中で、格差・貧困の拡がりや将来への不安をもたらしています。あたり前の暮らしを守り、そして取り戻すため、社会的運動としての取り組みを進めています。

働く人を支援する取り組み

労働組合や労働者福祉事業団体が持つ専門力を地域に解放し、すべての働く人に頼りにされ、役立つための活動を行っています。

情報発信・調査研究の取り組み

労働団体・福祉事業団体の発展に向けた調査研究・情報発信活動を行っています。

「安心・共生社会実現に向けて」をテーマに 2017年度西部労福協第36回研究集会を開催

2017年11月9日（木）～10日（金）、岡山県岡山市「岡山プラザホテル」で、中四国9県の地方労福協、事業団体、労働団体94名の参加で開催、高知県労福協より5名が参加しました。

開催にあたって、西部労福協・弓立浩二会長、開催地の岡山県労福協の金澤稔会長、開催地の佐藤兼郎副知事、岡山市・佐々木正士郎副市長、全労済中四国統括本部・高松俊二本部長の挨拶があり講演に入りました。



●講演Ⅰ「生活困窮者自立支援制度の成果と今後の課題」～人口減少と社会保障～ 前・内閣官房地方創生統括官 山崎史郎氏



- ① なぜ、生活困窮者自立支援制度が導入されたのか
◎日本社会の変容 ◎「社会的孤立」の問題
- ② 生活困窮者自立支援制度が目指すものは、なにか
◎日本の社会保障の光と影—社会保障の限界
◎「共生支援」の考え方 ◎「取り込む」、「つなぐ」、「つよめる」
◎生活困窮者自立支援制度のねらい
- ③ これまでの成果と今後の課題
◎これまでの実績 ◎今後の課題と展望—「地域共生社会の実現」



●講演Ⅱ「地域で、チームで、長い目で」 岡山県学童保育連絡協議会 糸山智栄会長

- ① 社会的状況 社会的弱者
- ② フードバンク岡山の設立と活動
◎生活困窮支援と食品ロスの削減 ◎子ども食堂との連携ネットワーク
◎たくさんの市民団体、行政、企業との連携で
- ③ 作業療法士と学童保育のコラボで発達障害児サポート
ふとしたきっかけでつながった学童保育と作業療法士

●講演Ⅲ「奨学金制度に向けた第4ステージ」 中央労福協 北村祐司事務局次長

- ① 給付型奨学金実現までの中央労福協の取り組み
- ② 第4ステージ（2017年9月～2018年5月）
—今後の課題と取り組みについて



●講演Ⅳ「労働運動・労働者自主福祉運動への期待」 連合総研理事長・前連合会長 古賀信明氏

- ① グローバリゼーションの激化と新たな枠組みの模索
- ② 労働運動と労働者自主福祉事業の連帯の再構築
- ③ これまでの拙い経験から学んだこと
上記各講演が行われました。参加者は大変勉強になり、今後の活動に活かして、地域での活動の広がりを進めて行くことの決意となったことと思われま



四国ろうきん 第26回職場対抗駅伝大会

高知市内を南北に分断する鏡川の緑地帯みどりの広場を中継点として、6区間を競う職場対抗駅伝大会を2018年3月10日(土)に開催しました。当初51チームのエントリーがありましたが、最終的に45チームの参加で、選手・スタッフ・応援を含め約400名が集まる大会となりました。

参加チームからの警備要員のご協力も含め、事故やけがもなく、全体の運営もスムーズに進めることができました。

競技方法は、スピードを競うタイムレースに加え、事前にチームの申告タイムを登録していただき、実際のタイムとの誤差を競うピタリ賞の2部門を競い、また、個人区間賞も表彰しました。

「ろうきん職場対抗駅伝」はすっかり職場に根付き、常連参加チームでは毎年の恒例行事として、また、今回初めての参加チームからは、来年度も引き続き参加したいとの声を頂いています。

天候にも恵まれ、絶好の駅伝日和となり、今年も多くの職場のチームから、たくさんの選手のみなさんに参加いただきました。



各チーム1区の選手が、元気よくスタート。

日頃の練習の成果を発揮するべく、また、チームとしての目標タイムに向けて、それぞれの思いとともに、タスキをつなぎました。





四国ろうきん1万人

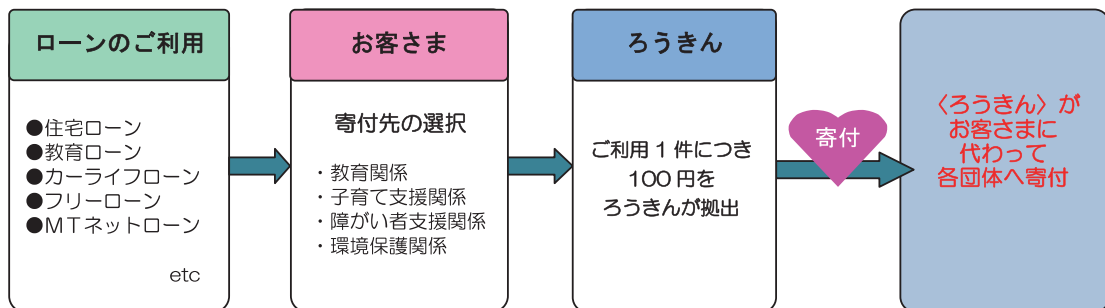
～はたらく仲間のためにできること～

笑顔プロジェクト

2018

お客さまがろうきんローンを利用して頂くことが、
社会貢献活動につながります。

- 福祉金融機関ならではの寄付活動
暮らしに寄り添った活動で、多くの笑顔に貢献します。



- 期間中にご利用いただいたローン1件につき100円をろうきんが拠出し、寄付いたします。
(ご融資することによって、ろうきんが得た利益から、お客さまに代わって寄付するシステムです。)
- 寄付先は、教育関係、子育て支援関係、障がい者支援関係、環境保護関係から、お客さまに選んでいただけます。
- 期間は、2018年4月1日から翌年3月31日までといたします。

「高知労済60周年記念文化フェスティバル」を開催しました。

高知県労働者共済生活協同組合は、2018年4月23日で設立60周年を迎え、これまでの感謝の気持ちをお伝えする社会貢献活動として「高知労済60周年記念文化フェスティバル」を2018年4月1日、高知市文化プラザかるぽーとにて開催しました。

上演作品は「ピーターパンとウエンディ」。夢を見ることの大切さ、困難を乗り越えて結ぶ友情について考えて欲しい、そして自分のことをあたたかく見守ってくれる家族の大切さに気付いて欲しいという想いが込められた作品です。

当日は1597人の方にご来場いただきました。

今後も、このようなイベントを開催し地域のみなさまに貢献できる活動を行って参ります。



開演前の山崎本部長とピットくんのあいさつ



たくさんの方にご来場いただきました。



ピットくと記念撮影

私たち全労済は1957年に生まれ、2017年に60周年を迎えました。

共済事業をおこなう協同組合として「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり」という理念を、多くの組合員・協力団体の皆様と共有し、この日を迎えることができました。

60周年という節目を迎え、これからも組合員の皆様へ「安心」を届けることができるように活動していきますので今後ともよろしく願いいたします。



おかげさまで全労済は
60周年を迎えました

ZENROSAI NEWS



全労済
公式キャラクター
ピットくん

たすけあいの心から生まれた
多彩な共済で安心の未来を。

一人より二人、二人より三人と広がったたすけあいの輪。
確かな今日と、健やかな未来を守りつづけて、
全労済は創立60周年を迎えました。
常に時代にあった保障のカタチを提供していくことで、
これからも、支えあう安心をさらに大きく広げていきます。



おかげさまで60周年

- | | | | |
|--------------------|-----------------|---------------|-----------------|
| 全労済の 住みいる共済 | 火災共済・自然災害共済 | こくみん共済 | ① 総合医療共済 |
| ② せいめい共済 | マイカー共済 | 自賠償共済 | 団体生命共済 |
| 交通災害共済 | 新セット移行共済 | | |

全労済高知推進本部（高知県労働者共済生活協同組合）
高知市本町4-1-32
088-823-6031（9:00～17:00 土日祝日除く）

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいで組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

保障のことなら
全労済
全国労働者共済生活協同組合連合会

女性のための 全国一斉集中 労働相談ホットライン

Q1

同僚や後輩からの悪口は
パワハラにはならない?



同僚や後輩による暴力や暴言も**パワハラ**です!

Q2

採用面接で、女性だけや業務に関係のない
プライベートな質問をするのはいいの?



男女差別や**プライバシー権の侵害**にあたります!

Q3

長年、契約更新を繰り返してきたのに、突然**「更新しない」**って、アリなの?



合理的な理由のない「雇止め」は**違法**の可能性あります!

Q4

パートタイマーは
有給休暇が取れないの?



パートタイマーでも基準を満たせば**有給休暇が付与**されます!

女性のための 全国一斉集中

労働相談ホットライン

職場で悩むあなたを**サポート**して応援します!

2018年 **6月15日金 ~ 16日土**

午前**10時** ~ 午後**7時**

連合高知

ひとりで悩んだり、我慢したりせずに
まずは連合に相談してみませんか?

いこうよ れんごうに
 0120-154-052



秘密は**厳守**します



相談は**無料**です



携帯・**スマホOK**

※電話を掛けた地域の連合の事務所につながります。
※上記フリーダイヤルは常設です。左記期間以外でも相談を受け付けています。

平成30年4月、高知家健康パスポートⅢがスタートしました！

提示するだけで特典が受けられ、使うほど元気になれる「高知家健康パスポート」。県では、平成28年9月から「高知家健康パスポートⅠ」をスタートし、現在25,000人以上の方にご利用いただいています。このパスポートを活用して、さらに楽しく健康づくりに取り組んでいただけるよう、パスポートⅠ・Ⅱの上位ランクとなる「高知家健康パスポートⅢ」を4月からスタートしました。《対象：20歳以上の県民》



高知家健康パスポートを活用して、日々の健康づくりに取り組もう！

パスポートⅠを入手しよう

申請はがきに2種類以上、合計3枚のシールを貼って申請することで、郵送や市町村などの窓口でパスポートⅠが交付されます。



ピンクシール【健診を受ける】

特定健診、がん検診、人間ドック*、生活習慣病予防健診*、乳幼児健診などを受診することでシールがもらえます。
※特定健診を医療機関で受診された場合は、健診結果通知に同封してシールを交付します。



グリーンシール【知る・参加する】

県内の指定されたイベントへの参加、献血への協力、特定保健指導の利用*、高知家健康づくり支援薬局の相談利用などでシールがもらえます。



ブルーシール【楽しく動く】

県内の指定された運動イベントへの参加、参加施設となっているプールやゴルフ場などの運動施設の利用などでシールがもらえます。

パスポートを取得するとお得がいっぱい！

- ①参加施設で料金割引やプレゼントなどのおトクなサービスが受けられます！
- ②健康にいいことを実践してシールを集めると豪華賞品が当たります！
- ③特典が受けられる市町村の健康づくり事業に参加できます！

※実施していない市町村もありますのでお住まいの市町村にご確認ください



パスポートのランクアップについて

ランクアップの仕組み



健康パスポートⅠ



ピンクシール1枚必須
40ポイント



健康パスポートⅡ



3色必須
60ポイント



健康パスポートⅢ



3色必須※
100ポイント

さらに！

平成30年9月から

高知家健康マイスターに認定！

※各色ごとに指定ポイント数以上が必要。(ピンクシールは10ポイント、ブルー、グリーンのシールは30ポイント)

ランクアップの方法

①窓口

市町村健康づくり担当課、県内5福祉保健所、県庁健康長寿政策課へ現在のパスポートをご持参ください。その場で交付します。

②郵送

県庁健康長寿政策課へ郵送してください。郵送代は申請者の負担となります。申請の際は、パスポートの1ページに住所・氏名・生年月日・性別を必ず記入してください。提出いただいた現在のパスポートはお返しします。

ランクアップに応じた特典

- ①参加施設での特典がさらにおトクに
- ②ランクアップ者限定抽選プレゼント

<お問い合わせ先>

高知県健康政策部健康長寿政策課
〒780-8570 高知市丸ノ内1丁目2-20 県庁本庁舎4F
TEL.088-823-9675

高知家健康パスポートに関する情報はこちらから

公式サイト <http://www.health-pass.pref.kochi.lg.jp/>

高知家健康パスポート

検索





高知県は、ひとつの大家族やき。

困っちゃうことは、何でもいっぺん相談してみいや!



職場のお悩み
ご相談ください!!

相談無料・秘密厳守

©eriko takezaki

ほいたら、
みんなあで、

いっしょに
考えるきねえ!

使用者相談例

配置転換・出向の拒否、
労働条件の円満な話し合い

労働者相談例

パワハラ、賃金未払い、
賃下げ、サービス残業、解雇

相談受付 8:30~17:15 月~金
(祝日・年末年始を除く)

お電話で
088-821-4645

PC・スマホ・携帯の方はメール送信フォームからでも
www.pref.kochi.lg.jp/form/240101/mailform.html



高知県労働委員会

〒780-0850
高知市丸ノ内 2-4-1
県庁北庁舎 4F



URL : www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/240101/

高知県労働委員会



あなたの生活、 応援します。



1

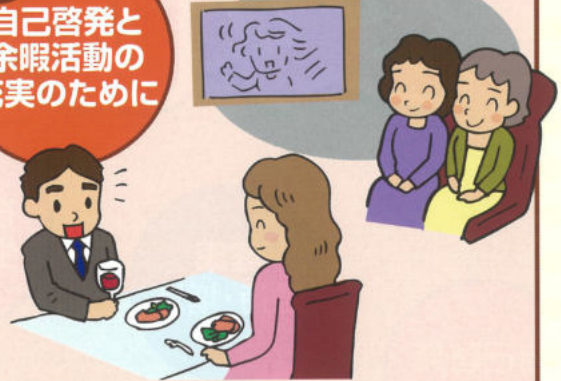
在職中の
生活安定を
めざして



各種共済金の給付は、会員本人の結婚や出産、またお子さんの小中学校へのご入学の際や、会員本人の成人や還暦の祝い金、傷病や住宅災害の見舞金、家族や本人の死亡に対する死亡弔慰金などがあります。

2

自己啓発と
余暇活動の
充実のために



コンサートや観劇の他夏季大学の受講、映画や食事のチケットなどの割引や助成を受けられます。

3

健康の
維持増進を
図るために



生活習慣病予防検診や人間ドックの受診助成、また健康啓発講座などの受講やトレーニング施設、プールなどの利用の際にも助成を受けられます。

4

老後の
生活安定を
めざして



中小企業退職金共済制度の新規受付を行なっています。

5

財産形成
のために



居住用住宅資金の貸し付け制度が低利で利用できます。

毎日イキイキ!

会員 募集中

もっと豊かに!

お気軽に
お問合せ下さい

KUMPEL

公益財団法人
高知勤労者福祉サービスセンター

〒780-0802 高知市丸池町1番1-14号 高知市勤労者交流館1階

TEL 088-885-9739

FAX 088-880-0027



<http://kumpel-kochi.com/>

「ワクチンエイドキャップ運動」へ名称変更



一般社団法人高知県労働者福祉協議会で取り組んでいます
「ペットボトルキャップ回収活動」は
「ワクチンエイドキャップ運動」と名称変更いたしました。

引き続き皆様方のご協力をお願いいたします。
詳しい内容は高知県労福協へお問合せください。



ペットボトルキャップの
回収にご協力ください

ペットボトルキャップを集めてワクチンへ

2018年3月31日現在

集めたペットボトルキャップ	6,260,788個
ワクチンとして	7,389.6人

(上記内容は高知県労福協ホームページ <http://www.roufuku.com>にて
ご覧ください。)

ペットボトルキャップ送付業者「株式会社 みどり商会」
(<http://midori-shokai.com>)

送付されたペットボトルキャップは、広島県の「(株)みどり商会」
にてリサイクルされ、売却益を「NPO法人 世界の子どもたちに
ワクチン日本委員会(JCV)」へ直接寄付しています。

